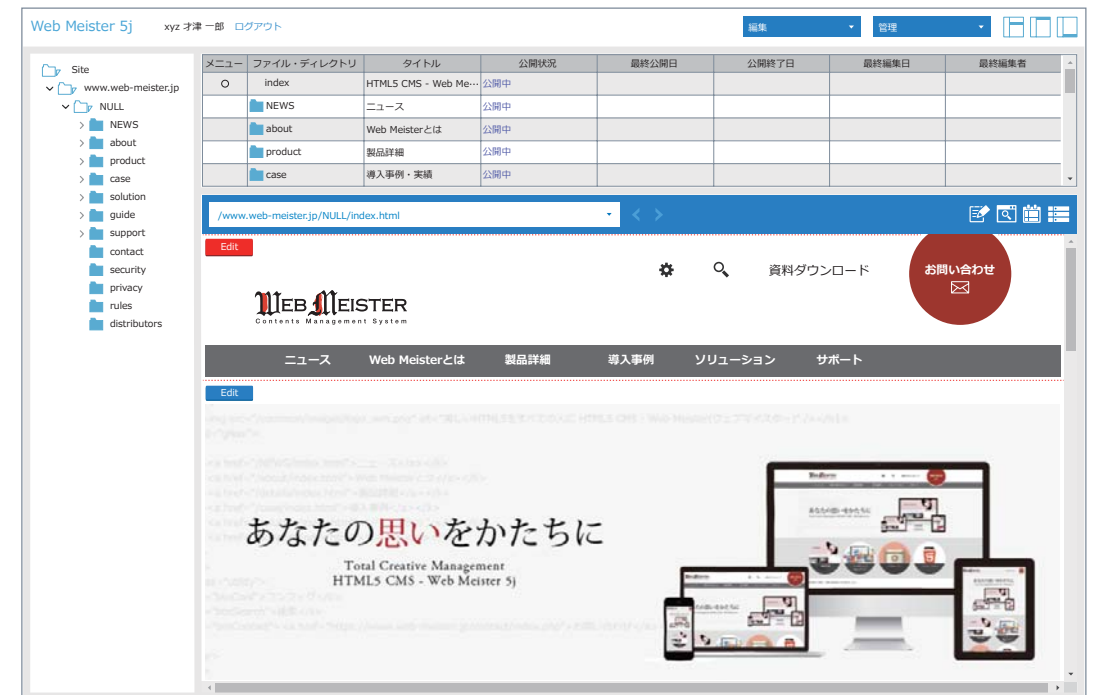


会社概要

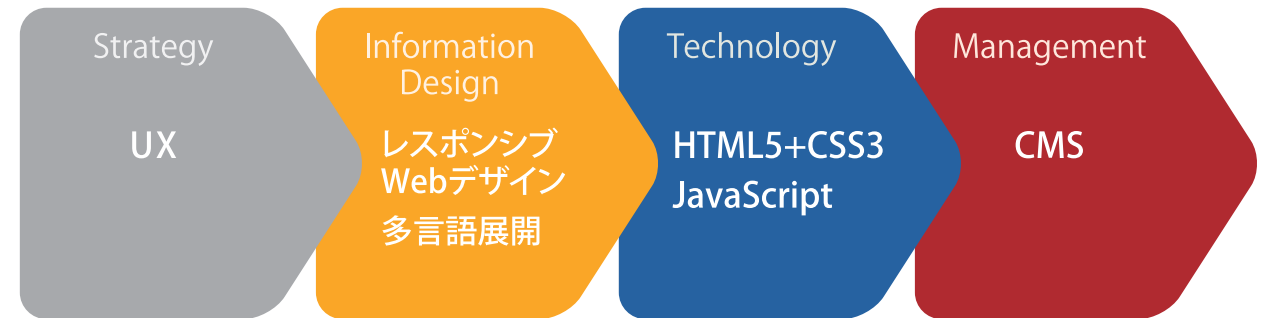


CMS紹介



xyz(サイズ)では、Webサイトの見た目や機能性を追求するだけでなく、その顧客の打ち出したい商材やサービスの魅力を訴求できるブランディングをWebメディアの特性を生かして表現します。

顧客ニーズを正確に満たすために、ユーザーが真にやりたいことを心地よく実現するために何を提供すべきかという「提供価値」を常に考え、UX(ユーザー・エクスペリエンス)を実現します。



会社概要

■商号

株式会社サイズ

■所在地

〒151-0064
東京都渋谷区上原1-1-8代々木公園セントウエストテラス3F/4F

■設立

2008年7月1日

■資本金

46,000千円

■役員

代表取締役 糟谷 博陸
取締役 山本 聡
CTO 山崎 昇
顧問 石川 幸夫

■事業内容

Webコンサルティング、Webサイト企画・制作・運用、ソフトウェア開発・販売

■URL

<http://www.x-yz.co.jp/>
<http://web-meister.jp/>

■認証

ISMS(情報セキュリティマネジメントシステム)
JIS Q 27001:2014(ISO/IEC 27001:2013)
認証範囲: Webサイト制作・システム開発及び保守・
Web Meister(CMS)の開発及び保守



受賞歴

第11回「デロイト トウシュ トーマツ リミテッド 日本テクノロジー Fast50」

第12回「デロイト アジア太平洋地域テクノロジーFast500」

- ・ 資生堂グループ企業情報サイト
第2回 Webグランプリ 企業グランプリ部門 企業サイト賞 優秀賞
- ・ 東京農工大学 公式ホームページ
Gomez大学サイトランキング2013 8位
- ・ 法政大学 公式ホームページ
Gomez大学サイトランキング2013 7位
- ・ 国立音楽大学 公式ホームページ
MARS QUALITY Webサイト品質ランキング 10位

所属団体

関東ITソフトウェア健康保険組合

社団法人 日本アドバイザーズ協会 Web広告研究会

社団法人 コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)



岩崎電気株式会社

Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語



株式会社バンダイナムコアムusement

Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- ソーシャルメディア

NKKスイッチズ株式会社



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語

芝浦機械株式会社



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語

RICOH BlackRams



Web Meister

- HTML5
- レスポンスWebデザイン
- ソーシャルメディア
- リッチクライアント

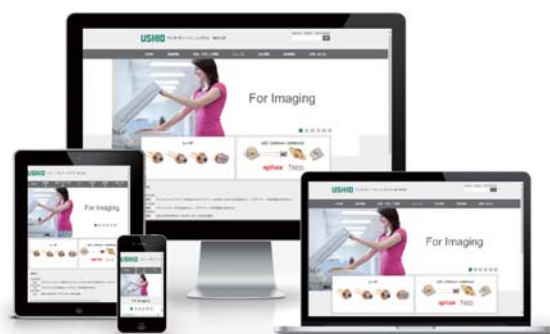
資生堂グループ



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語

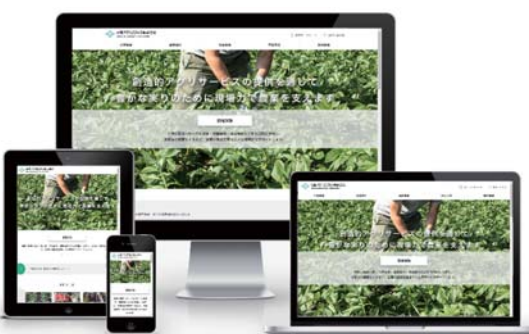
ウシオ オプトセミコンダクター株式会社



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語

住商アグリビジネス株式会社



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン

SWS ECサイト



HTML5

EC

スマートフォン専用サイト

赤坂松葉屋

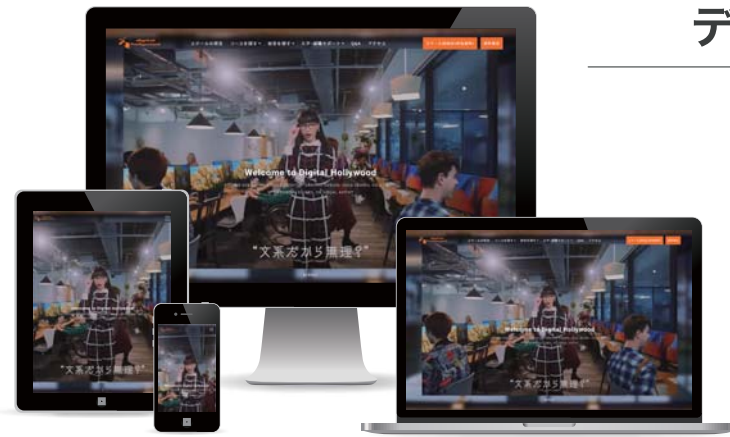


Web Meister

HTML5

レスポンスWebデザイン

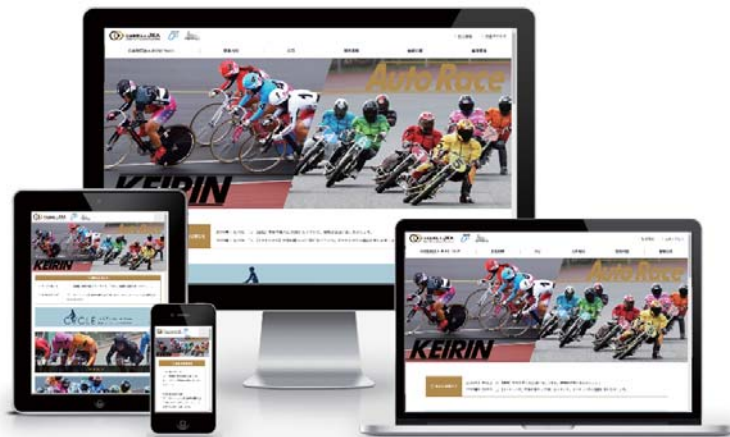
デジタルハリウッド



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン

公益財団法人JKA



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン



JKA 採用サイト

国立大学法人 東京外国語大学



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語
- ソーシャルメディア

国立大学法人 東京農工大学



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- ソーシャルメディア

国立大学法人 神戸大学



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語

法政大学



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語
- ソーシャルメディア

東京電力健康保険組合



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン

関東ITソフトウェア健康保険組合



Web Meister

- HTML5
- レスポンスWebデザイン

国立音楽大学



Web Meister

- HTML5
- リッチクライアント
- レスポンスWebデザイン
- 多言語
- ソーシャルメディア

明治大学



Meiji University and Sports

jQuery

バンダイナムコアミューズメント & 岩崎電気が CMS「Web Meister」を選んだ理由



(左) 株式会社バンダイナムコアミューズメント AM営業本部 AM施設
営業部 ネクストメディアチーム マネージャー 松本 圭司 氏
(右) 岩崎電気株式会社 広報宣伝室 新井 隆之氏

CMS(コンテンツ管理システム)は、ますます高度化するWebサイト運営において、必須のソリューションです。しかしCMSも万能ではなく、サイトの目的とCMSの機能が合致してこそ、真に価値ある存在になります。バンダイナムコアミューズメントと岩崎電気がCMS「Web Meister」を導入した狙いと効果についてお話をいただきました。

「サイトの規模拡大」「店舗担当者による情報更新の負荷軽減」といった課題解決のために

新井氏

Webのプロフェッショナルという立場で仕事をしており、国内サイトについては、すべてHTMLを手書きで構築していました。しかし、海外展開にともなうサイトの規模拡大によって、自前で手書きによる構築、運用に限界を感じたため、CMS導入を計画し、コンペを実施しました。

松本氏

自社サイトをみると、スマホ向けサイトとデスクトップ向けサイトが別々に作られていました。店舗の情報はそれぞれの店舗に更新をお願いする体制ですが、店舗によって更新頻度にばらつきがありました。そこで、情報更新作業をスリム化し、店舗の情報更新がしやすい体制にしたかったのです。

CMS導入が「目的」にあらず、「どんなWebサイトにしたいか」が重要

HTMLやCSSに関する知識がない人でも手軽にWebサイトの更新ができるCMSを導入することは、もはや1つの潮流となっています。

しかし、Webサイトを新規作成またはリニューアルする上での大前提となるのは「最終的にどんなWebサイトにしたいか」という検討です。その実現に役立つと確信できたら、そこで初めてCMSを選択するのが重要であると言えます。



株式会社バンダイナムコアミューズメント
アミューズメント施設の企画運営など



岩崎電気株式会社
業務用光源・照明器具メーカー

CMS導入を前提にしたコンペであっても、実際に製品導入の決め手となったのは、サイトの課題をどう解決するかという提案内容

新井氏

提案の際に、サイズ社だけは「レスポンスデザインとHTML5化によるサイトのリニューアル」を提案してきました。今のサイトを全て変えましょうという提案は他の競合にはなく、魅力的でした。

松本氏

コンペ案の評価者の人選には、システム管理者だけでなく、日常的な運用に携わる担当者も評価に加えて、より実用的なりニューアルを目指しました。実際に運用にあたる担当者の視点から提案内容を吟味してもらったところ、Web Meisterの評価ポイントが最も高かったのです。

CMSはあくまでもサイト運営・更新を助ける一助であり、真に重要なのは「Webサイト全体の有り様」であるとxyzは考えています。

新井氏

1年目の新入社員に、1時間ほど使い方を説明したあと、わずか2日間で約40ページを量産できるほど、Webの専門知識がなくても簡単に使いこなせることができました。また、レスポンス化でモバイル対応できたことも大きなポイントでした。



松本氏



専門知識がなくても誰でも容易に使いこなせる点を高く評価しています。更新担当者が250人もいると、それぞれにスキルやリテラシーが異なるので、直感的な操作性に最も価値を感じています。導入以前まったくニュースの更新のなかった店舗が、月に20回も更新するようになったのが、最も大きな導入効果でした。

CMSを導入したからといって、コンテンツが自動生成される訳ではありません。あくまでも人が書く内容を考え、操作してはじめてWebが更新されます。CMS導入だけを最終目標にせず、「どうCMSを使ってもらうか」「どうすれば更新しやすくなるのか」考え続けることが重要であり、そのためにも利用者サポートが重要であると考えています。



株式会社インプレスビジネスメディア「Web担当者Forum」より一部修正し転載

Web Meister 導入事例 ～法政大学 様のケース～

震災時でも休むことなく情報発信を続けられた、スキルを問わずだれでも使えるCMS

- 担当者のスキルによって更新頻度に差が出ていた
- 必要なのは先進的な機能ではなくだれでも利用できるということ

法政大学では、情報システム冊子に合わせてWebサイトのリニューアルを実施し、従来の運営体制で抱えていた上記のような課題を解決するため、「更新頻度の向上」を目的にCMSとして「Web Meister」を導入

情報を整理し、頻繁に更新されるサイトを目指してリニューアル

法政大学では、数年おきに情報システムを刷新、Webサイトも同時に見直していましたが、前回のリニューアルから5年が経過し、トレンドにそぐわなくなっていました。

加藤氏 この数年間で利用者の環境の変化しました。PCの画面サイズなどもその1つですが、なにより利用者側の求める情報が増えました。ネットに慣れ親しんだ学生も多く、「どうしてあの情報がないのか」と要望をもらうこともあります。また、大学にもこれまで以上の情報公開が求められ、送り手がそれに追いつけない課題がありました。以前のシステムでもニュースの掲載には独自のCMSを使っていましたが、それ以外のページは静的なHTMLで更新していたため、担当者のスキルの差によって、更新頻度に差がある状態でした。今回のリニューアルは、こうした状況を改善してサイト全体の更新頻度を上げることが目的でした。



法政大学 ウェブサイト

<http://www.hosei.ac.jp/>

法政大学では、常時150名の職員がCMSでウェブサイトの運用・更新を行っている。2011年当初は約1,000ページだったが、現在は約20,000ページが管理対象。

複数の提案から総合評価のバランスを重視して選定

Webサイトのリニューアルにあたり新システムの要件定義を行った結果、運営課題を解決するためにCMSが検討されることとなり、複数のベンダーに提案を依頼し、選考されました。

加藤氏 提案はオリジナルのシステムを構築するものや、既存のCMSを利用するものなどさまざまでした。その中で、機能とコストパフォーマンスのバランスがよかったものが、サイズからの提案でした。Web Meisterは「ここまでできるのか」と驚くほど必要十分な機能がそろっていました。

実際に現場で使う立場からの意見も参考に、デザインや使い勝手などの項目ごとに検討し、技術面も加味したうえで総合評価の高かったWeb Meisterに決定されました。

単なる移行だけでなくよりわかりやすいデザインと情報設計を工夫

加藤氏 サイズには、単にCMSを提供してもらうだけでなく、新しいサイトのデザインまで含めた提案依頼をしていたのですが、情報設計や移行作業についての提案内容も評価が高かったです。

新デザインにおいて、工夫したのは「わかり易さ」。以前のサイトにあったインデックスページは、文字通りリンク先のタイトル一覧でしかなく内容が把握しづらいものでした。そこで、各ページの内容を1つずつ確認して、タイトル以外にもリード文や画像をリンク先の情報として加えた。これにより、デザインを統一しながら使い勝手の大幅な向上を実現しました。

リニューアル完了後は、CMSの使い方についてトレーニングを実施し、簡単な操作ガイドを用意しました。数ページ読むだけで更新できるようになったとのこと。また、制作ガイドラインを設定したことで、各自で作成してもデザイン的な統一感が保たれるようになりました。ニュースなどの最新情報は動的にアーカイブされるようになったため、過去の情報まで含め、整理した形で情報提供が可能になりました。トップページのメインエリア部分のコンテンツもCMSから変更できるので、デザイナーにコードの修正を都度依頼しなくても対応できるようになりました。

大震災時の対応でリニューアルの成果を発揮

2011年3月11日、東日本大震災の発生時、東京では交通機関が止まって帰宅困難者が多数発生しました。法政大学では避難場所として大学キャンパスを開放して、学内の状況や連絡事項をウェブサイトに逐一アップしました。



法政大学 総長室 広報・広報課
加藤 久美子氏

加藤氏 3月は春休みで、震災当日は学生が少なかったものの、受験生や被災者への奨学金の情報や、学内で実施予定だったイベントの情報など、必要とされる情報を更新し続けました。Web Meisterをいれたおかげで、どの職員でも情報を更新することができ、その効果が思わぬ形で発揮されたといえます。これは、以前のシステムでは難しかったでしょう。

機能や存在を意識せず使えることが重要

今回のリニューアルプロジェクトを振り返ってまとめていただきました。

加藤氏 Web Meisterには、いろいろと機能があって、私たちが使っていないものもたくさんあると思います。ただ、大学サイトに必要なのは先進性や奇抜さではなくて、だれでも利用できるという点です。機能に振り回されることなく、当たり前のことをいかに簡単に続けられるかが、CMSの選定で重要なポイントだと感じています。

Web Meister 導入事例 ～ウシオ電機株式会社 様のケース～

— 現在の業務内容と日頃から心掛けていることをお聞かせください。

Webというメディアを中心に「広く」「深く」情報を発信。

ウシオ電機(株)広報IR室は、「社内広報」「社外広報」「IR」という一般的な広報活動のほかに、「販売促進」という会社の営業戦略に沿ったメディア展開をサポートする機能も持っています。特に、一般の方にはわかりにくいウシオ電機の事業内容や「光」という難しい製品特性をわかりやすく伝えていくことを日頃から心掛けています。

そのために、Webサイトを色々なニーズを持ったお客さまの「入口」としてとらえ、カタログやパンフレットを含めて、Webサイトを中心としたメディアの最適化を図っています。

— Web Meisterを導入(CMSを検討)されたきっかけを教えてください。

「ブランドの統一」「情報の更新頻度改善」「データの有効活用」の3つ。

リニューアル前(Web Meister導入前)のWebサイトは、各事業部やグループ企業がそれぞれバラバラに管理を行っていたため、「ウシオ電機ブランド」としての統一感がありませんでした。

デザインやサイト設計も明確なガイドラインのないまま建て増しされてきたため、お客さまが目的の情報にたどり着きにくいナビゲーションで、HTMLの記述の統一やSEOも行われていませんでした。ニュースの更新頻度もあまり高くなく、古い情報が放置されている状態で、上場企業として発信すべきIR情報も適切に管理されていませんでした。

ウシオ電機株式会社 概要

1964年、産業用光源メーカーとしてスタート。新光源や光学技術の開発を核に、独自の応用技術を拡げ「光創造企業」へと発展。ハロゲンランプや放電ランプなど、数多くの世界トップシェア商品を持つ。



ウシオ電機株式会社 広報IR室
山田 宏一氏

また、これまで数ヶ月に1回、ログデータを取得してユニークユーザーや滞在時間などの推移を確認していましたが、特にマーケティングの指標として積極的に活用できていませんでした。

これら「ブランドの統一」「情報の更新頻度改善」「データの有効活用」という3つの目的を達成するために、CMSの導入は必須要件と考えていました。

— Web Meisterを採用された決め手を教えてください。

細かなWebサイト制作業務から解放されるCMS。

1つ目が「ブランド統一を図るために、これまでバラバラに管理されていたCI(コーポレート・アイデンティティ)および、VI(ビジュアル・アイデンティティ)の統一を徹底する必要があり、ページ作成者が特に意識しなくてもサイト全体で統一できる構造を持っていること。

2つ目が「情報の更新頻度改善」のために、HTMLの知識がなくても、誰でも簡単にページを作成できる編集

機能と、初めて使う人が直感的に操作できるツールであること。

3つ目が「データの有効活用」のためにマーケティングに時間を割く必要があり、マンパワーがある程度、Webサイトの制作業務から解放されるだろうと、トータル的に判断した結果ですね。

— では、実際に導入してみた効果はいかがだったでしょうか。

「やりたいこと」が色々出てきました！

HTMLの知識がないスタッフでもページを更新できるようになったので、ニュースの更新頻度が上がったことと、こんなに簡単にページが増やせるのであれば「やりたいこと」が色々出てきたため、日々コンテンツが増殖しています(笑)。

「Web Meister」の導入によって、固めなければならない「ディフェンス(守り)」を徹底的にやることで、「オフェンス(攻め)」ができるようになりました。



「攻め」で新たなビジネスチャンスを創出。

「攻め」に転じたことによって、製品の基本情報をただ提供するだけでなく、お客様の用途に合わせた技術的な相談窓口を設置しました。「この技術をこういう用途で使いたい」というお客様からの要望をWebで吸い上げることによって、マーケティングデータとして活用しています。「ウシオの光加熱/ハロゲンランプヒーター」という特集ページの文章や構成は、ここから吸い上げたアンケートから作成しています。当初、CMS導入時に考えていた「データの有効活用」という目的が達成できているわけです。

リニューアルの前後で、ページビューが2倍、滞在時間も2倍、資料請求(顧客データ)が1.5倍に増えたのですが、一番の収穫は「お客様に合わせたわかりやすさ」を追求していけば、新規顧客や新規マーケット開拓という新たなビジネスチャンスにつながるということ、スタッフ間で共有できたことではないでしょうか。

マニュアルを必要としない操作性

Web Meisterのインターフェースは、「マニュアルを必要としない使いやすさ」というコンセプトのもと開発されています。

基本画面は3つのエリアから成り、メールソフトが扱えるスキルがあれば、コンテンツの編集や変更は簡単に行うことができます。

- ツリー構造・非構造化データを扱うグラフDB採用
- "穴がない"静的CMSによるセキュリティ
- グループサイト、多言語サイトに対応
- リスクマネジメント体制をサポートするワークフロー機能
- レスポンシブWebデザインに対応
- HTML5リッチインタフェース対応、アプリ連携可能

The screenshot shows the Web Meister 5j interface with three main management areas highlighted in red boxes:

- ディレクトリを管理するエリア (Directory Management Area):** A sidebar on the left showing a tree structure of folders like 'about', 'merit', 'multi_devic', 'product', 'case', 'solution', 'guide', 'support', 'contact', 'privacy', 'rules', and 'distributors'.
- ファイルを管理するエリア (File Management Area):** A table listing files with columns for name, status, date, and actions. Files include 'index', 'concept', 'merit', 'download', 'New_page', and 'concept_2'.
- コンテンツを管理するエリア (Content Management Area):** A main content area showing a page editor for 'concept'. It includes a left sidebar with 'Web Meisterとは' and 'コンセプト', and a main text area with an 'Edit' button.

Additional callouts include:

- A yellow box pointing to the 'Edit' button: **編集したい場所をクリックすると編集画面が表示される** (Clicking the location you want to edit displays the edit screen).
- A yellow box pointing to a right-click menu: **右クリックメニューやドラッグ&ドロップなど感覚的な操作性** (Sensory operability such as right-click menu or drag&drop).

推奨動作環境

サーバ	
Web Meister 5j 動作環境 SaaSサーバ	
CPU	Xeon 3.0GHz
メモリ	2GByte
ハードディスク	30GByte
OS	Linux (RedHat7系)
アプリケーションサーバ	Tomcat
データベース	Oracle 11g

Web Meister G 動作環境 インストール型推奨環境	
CPU	Xeon 2GHz相当 2コア以上
メモリ	4 GByte以上
ハードディスク	40GByte以上
OS	Linux (RedHat7系)
プログラム言語	PHP7.3
データベース	ArangoDB3.6

クライアント	
Windows	OS: Windows7~ ブラウザ: Chrome, Firefox, IE11, Edge
Mac	OS: OSX ブラウザ: Chrome

セルの編集画面

The screenshot shows the 'セルの編集' (Cell Edit) window with a rich text editor. A yellow callout points to the editor: **リッチテキストエディタ** (Rich text editor).

入力支援機能付きのエディタで入力

テーブル挿入

The screenshot shows the 'テーブル挿入' (Table Insert) dialog. A yellow callout points to the table selection options: **テーブルを選択** (Select table).

列数、行数、パターンを簡単に選択

画像選択

The screenshot shows the '画像選択' (Image Select) dialog. A yellow callout points to the image preview: **画像プレビュー** (Image preview).

プレビューを見ながら選択が可能

レイアウトパターン

The screenshot shows the 'レイアウトパターン' (Layout Pattern) dialog. A yellow callout points to the pattern selection: **画像レイアウトを選択** (Select image layout).

あらかじめ多数のパターンをご用意